

平成 25 年度

沖縄における鉄軌道をはじめとする
新たな公共交通システム導入課題
検討に向けた基礎調査

調査報告書

内閣府政策統括官(沖縄政策担当)

～目次～

1. 調査概要	1-1
1. 1 調査目的	1-1
1. 2 調査内容	1-2
2. コスト縮減方策の検討	2-1
2. 1 過年度調査の概要	2-2
2. 1. 1 平成 22 年度調査の概要	2-2
2. 1. 2 平成 23 年度調査の概要	2-2
2. 1. 3 平成 24 年度調査の概要	2-4
2. 2 検討ルートとコスト縮減方策によるケース設定	2-6
2. 2. 1 過年度調査のケース設定	2-6
2. 2. 2 平成 25 年度調査のケース設定	2-8
2. 3 コスト縮減方策の検討	2-14
2. 3. 1 概算事業費算出の前提	2-14
(1) 概算事業費の内容	2-14
(2) 構造区分	2-14
2. 3. 2 最新技術の採用の検討	2-15
(1) 最新技術の概要	2-15
(2) 最新技術によるコスト縮減効果と採用の可否	2-18
(3) 最新技術の採用によるコスト縮減効果	2-19
2. 3. 3 単線区間拡大の検討	2-20
(1) 単線区間拡大範囲の設定	2-20
(2) ピーク時運行本数の設定	2-24
(3) 運行計画	2-26
(4) 検討結果	2-27
2. 3. 4 全線単線化の検討	2-30
(1) 検討の考え方	2-30
(2) ピーク時運行本数の設定	2-31
(3) 運行計画	2-31
(4) 検討結果	2-32
(5) 単線区間の拡大及び全線単線化における留意事項	2-33
2. 3. 5 駅数の見直しの検討	2-41
(1) 設置とする駅の選定	2-41
(2) 検討結果	2-47
(3) 駅数の見直しによる留意事項	2-48
2. 3. 6 小型システムの検討	2-53

(1) スマート・リニアメトロの概要	2-53
(2) スマート・リニアメトロのコスト縮減効果	2-56
(3) スマート・リニアメトロの採用の留意事項	2-58
2. 3. 7 地下区間から地上区間への構造変更	2-59
(1) 名護付近の構造変更	2-59
(2) 支線①（名護～沖縄美ら海水族館）の構造変更	2-66
(3) 国道 58 号への地平構造による導入検討	2-69
(4) 空港接続線の構造変更	2-81
2. 4 コスト縮減方策を踏まえた事業採算性・費用便益比（B/C）	2-93
2. 4. 1 鉄道	2-96
(1) 最新技術の採用	2-98
(2) 単線区間の拡大	2-99
(3) 全線単線化	2-102
(4) 駅数の見直し	2-103
(5) 小型システムの採用	2-104
(6) 地下区間から地上区間への構造変更	2-105
2. 4. 2 ترامトレイン	2-107
(1) 最新技術の採用	2-107
(2) 単線区間の拡大	2-108
(3) 全線単線化	2-111
(4) 駅数の見直し	2-112
(5) 地下区間から地上区間への構造変更	2-113
2. 5 コスト縮減方策のまとめ	2-116
(1) コスト縮減方策の効果	2-116
(2) 地下区間から地上区間への構造変更によるコスト縮減効果	2-121
3. 需要喚起方策の検討	3-1
3. 1 過年度調査の概要	3-2
3. 1. 1 平成 24 年度調査の概要	3-2
3. 2 平成 25 年度調査の検討結果	3-2
3. 2. 1 旅客（県民、観光客）の需要喚起方策	3-2
(1) 鉄軌道の利用割合の把握	3-2
(2) 県民・観光客等のニーズ把握	3-6
(3) 運賃施策の事例分析	3-8
(4) 鉄軌道とバス路線の結節のあり方の検討	3-10
(5) 運賃検討における留意点	3-13
3. 2. 2 鉄軌道の整備による他モードへの影響把握	3-14
(1) 総合交通体系の現状	3-14
(2) 鉄軌道の整備による他モードへの影響把握	3-17

3. 2. 3	その他の需要喚起方策	3-21
(1)	自動車利用適正化施策	3-21
(2)	貨物輸送	3-27
3. 2. 4	需要喚起方策のまとめ	3-29
4.	鉄軌道導入効果の計測方法の検討	4-1
4. 1	過年度調査の概要	4-2
4. 1. 1	平成 23 年度調査の概要	4-2
4. 1. 2	平成 24 年度調査の概要	4-2
4. 2	平成 25 年度調査の検討結果	4-2
4. 2. 1	利用者の定時性・快適性向上効果の計測	4-2
(1)	利用者効果の計測方法の検討	4-2
(2)	アンケート調査の企画・実施	4-3
(3)	CVMによる定時性向上効果、快適性向上効果の計測	4-6
4. 2. 2	沖縄県民が捉える鉄道整備による存在効果	4-9
(1)	鉄道整備によって見込まれるその他効果	4-9
(2)	沖縄県民が捉えるその他効果と計測方法の検討	4-10
4. 2. 3	鉄軌道導入効果の計測方法のまとめ	4-11
5.	平成 26 年度調査に向けて	5-1
5. 1	コスト縮減方策の検討	5-1
5. 2	需要分析の深度化	5-1
5. 3	その他	5-1

【参考資料 1】 導入システムの比較、区間の特性、区間の概念図

【参考資料 2】 需要予測値、損益収支及び費用便益比（B/C）の算出の際の前提条件

【参考資料 3】 需要喚起方策の検討